

●ジャーナリズム学に関する研究文献を網羅●

# マスコミ・ジャーナリズム研究文献要覧 1945~2014

山田健太・植村八潮・野口武悟 編

B5・820頁 定価(本体37,000円+税) ISBN978-4-8169-2552-8 2015年8月刊行

基礎から最新の動向まで  
70年間の研究成果を把握できる

- 1945~2014年に発表されたジャーナリズム学に関する研究図書、雑誌論文、書誌、書評など33,890点を集大成し、体系化した文献目録です。
- 言論法、情報メディアの発達史、マスコミ概論、メディア批評、情報アクセシビリティなど詳細な分類のもとに収録。図書、一般誌・紀要類の雑誌文献のほか、単独または複数著者による研究論文集も調査できます。
- 「事項名索引」「著者名索引」「収録誌名一覧」付き。

## ジャーナリズム論

内容見本

〔雑誌記事〕

- 金平茂紀 放送過熱した米大統領選中継「外部の目」で日本独自の報道を：Journalism (271) [2012.12] p60~63 [000745]
- 金平茂紀 ジャーナリズムが死んだ一年——米報道界での議論を振り返る（イラク戦争一年と自衛隊派遣）：新聞研究 (633) [2004.4] p29~33 [000750]
- 金平茂紀 何が救われなければならないのか——ジャーナリズム企業の転換点に当たって（700号特集新聞の明日）：新聞研究 (700) [2009.11] p22~25 [000755]
- 冠木雅夫 「ジャーナリズム」の揺らぎと転換（特集（変容）の時代とジャーナリズム意識）：マス・コミュニケーション研究 通号48 [1996.1] p20~34 [000760]
- 鴨下信一 放送界限テレビ日記ジャーナリズムを変容させる視聴者の圧力：新・調査情報 passingtime 2期 (54) 通号465 [2005.7・8] p68~71 [000765]
- 鳥谷昌之 ジャーナリズムの「日常」の問題をめぐる一考察—「実践の論理」の喪失と「説明の論理」の成立：慶応義塾大学大学院法学研究科論文集 通号40 [2000.3] p57~70 [000770]
- 鳥谷昌幸 「ジャーナリズムとノンフィクション」研究のための調査ノート：武蔵野大学政治経済学部紀要 (2) [2010] p117~128 [000775]
- 川上源太郎 現代ジャーナリズムの条件：別冊潮 通号3 [1966.10] p24~37 [000780]
- 川上宏 PRよりみた現代ジャーナリズム

## 編者プロフィール

山田 健太 やまだ・けんた

専修大学文学部教授。日本公法学会、日本出版学会(理事)、日本マス・コミュニケーション学会(理事)、国際人権法学会、日本編集者学会に所属。著書は「法とジャーナリズム 第3版」(学陽書房、2014)など他多数。

植村 八潮 うえむら・やしお

専修大学文学部教授。元出版デジタル機構取締役会長、日本出版学会(副会長)、情報メディア学会(副会長)、納本制度審議会委員。著書に『電子出版の構図：実体のない書物の行方』(印刷学会出版部、2010)他。

野口 武悟 のぐち・たけのり

専修大学文学部教授、放送大学客員教授。日本図書館情報学会、日本出版学会、日本学校図書館学会(会長)、日本子どもの本研究会(理事)等所属。著書は「新訂 学校経営と学校図書館」(放送大学教育振興会、2013)他。

2016.9

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

マスコミ・ジャーナリズム研究文献要覧  
1945~2014

定価(本体37,000円+税) ISBN978-4-8169-2552-8

冊



9784816925528